

多施設共同研究用

2008年4月～2021年12月末に

当院のがん相談支援情報センターに相談を寄せられた方へ

研究:「がん相談支援センターへの相談内容の構造化による活用方法の検討」の
実施について

1. 研究の対象

2008年4月～2021年12月末に当院のがん相談支援センターに相談を寄せられた方

2. 研究目的・方法

目的:がん相談支援センターへの電話や面談などで相談された内容は、相談に応じた相談員が全国的に統一された相談記入シートに記録を残しております。その相談記録を研究対象データとして、問い合わせの多い治療や検査、医療費・生活費に関する相談や症状・副作用・後遺症による日常生活上の不安や困りごと等を分析して整理します。また、医療や社会の状況変化の下での相談内容の経年的な変化を捉えるための分析手法を確立し、問い合わせの多い相談内容に対する情報提供やがん相談支援センターにおける相談支援対応の質向上を目指します。

方法:①相談記入シートから、相談内容の項目(がんの治療、がんの検査、症状・副作用・後遺症、セカンドオピニオン等)を集計します。②がんの部位別ごとや治療別ごと等の相談内容の文章を分析してよくある相談内容を抽出して整理します。③上記①②の相談内容の経年推移を分析し、がん相談支援センターの相談員とともに、医療や社会の変化に応じて変化している相談内容を共有し、病院のホームページを活用した情報提供とより良い相談支援対応を追求します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

2008年4月1日から2021年12月末にがん相談支援センターの相談員が記録した相談記入シート概ね10万件のうち、相談時間(分)、患者の状況(がんの種類)、相談者からの相談内容、相談員の対応内容等です。

4. 研究全体の期間と予定症例数

研究期間は当院実施承認後～2025年3月末です。研究対象とするデータは、当院実施承認後～2021年12月末までに、がん相談支援センターの相談員が記録した相談記入シートです。

5. 研究結果の公表について

本研究の成果は国内外の学会および学術雑誌で発表予定です。

6. 個人情報の取り扱いについて

本研究では、個人情報(氏名・生年月日・カルテID)はデータ収集対象外としますが、収集したデータに住所、医療機関名、主治医名などの固有名詞や受診年月日などの個人の特定が可能なデータが含まれている場合は、全て削除したうえで分析します。また、研究対象データは、パスワードを設定したハードディスクおよびUSBに保管し、ネットワークにつながっていない状態の研究専用のパソコンにしか接続しないことによって、情報の取り扱いに細心の注意を払い、研究責任者が責任を持って適切に管理いたします。研究成果が発表される場合にも個人が判別できるような情報は利用しません。

7. 外部への試料・情報の提供

共同研究機関へのデータの提供は、パスワードを設定したハードディスクおよびUSBに保管し、ネットワークにつながっていない状態の研究専用のパソコンにしか接続しません。また、研究専用のパソコンは、特定の関係者以外がアクセスできないようにパスワードを設定し、研究責任者が保管・管理します。

8. 研究組織

国立病院機構四国がんセンター臨床研究センター

兵庫県立大学看護学部看護学科 (研究責任者:三苦 美和)

兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科 (研究責任者:西村 治彦)

神戸女子大学看護学部看護学科 (研究責任者:東 ますみ)

9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申下下さい。

【研究機関】国立病院機構 四国がんセンター 臨床研究センター

【研究責任者】三苦 美和

【研究担当者】福島 美幸

【連絡先】〒791-0280 愛媛県松山市南梅本町甲160

国立病院機構 四国がんセンター 臨床研究センター

TEL: 089-999-1111 (代表)

FAX: 089-999-1128

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい